

サンビュ-南海

第64号



1年間延期されていた、東京オリンピックも開催にあたり賛否両論ではありましたが、多くの競技で選手がメダル取得のニュースが連日報道され、日本中に勇気と感動を与えてくれています。ここ最近、新型コロナウイルスのニュースばかりであったので、スポーツの素晴らしさを痛感する今日この頃です。しかし、国内においては、感染者数が1万人を超えたり、県内でもデルタ株の感染が確認されたりと、油断のできない緊張状態は続いております。当施設においても入所の大多数の、ワクチン接種は済んでいます。国内の感染状況を考えると断腸の思いですが、引き続き面会制限の継続、スカイプでの面会とさせていただきます。これからお盆等で人の流れがある時期ではありますが、1日でも早く国内・全世界の流行が落ち着くこと、ワクチン接種率が若い世代等にも高まる事を願っております。

今年も7月28日水曜日にて各階ごとに夏祭りを開催致しました。利用者様も家族の方に会えない時期ではありますが、佐伯音頭の盆踊りやかき氷の提供を喜んでいただきました。自粛傾向の今ではありますが、感染予防対策を行い今後も季節感のある行事の開催等を考えていきたいと思っております。今後も、洗濯物等を取りに来た際に、入所中のご様子等お気軽に聞いていただければと思います。ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力の程よろしくお願い致します。

南海医療センター附属介護老人保健施設

〒876-0857 大分県佐伯市常盤西町12-6 Tel.0972-20-5090

今年も各階で夏祭りを行いました



皆さん夏祭りいかがでしたか？



かき氷は美味しかったですか！？



かき氷おいしい☆



毎年盛大に行う夏祭りも感染防止の観点から各階で、規模を縮小して行いました。少しでも夏祭りの気分を味わっていただこうと、職員による盆踊り・かき氷の提供・ちょうちんの飾りつけを行いました。皆さん美味しそうにかき氷を食べられていました。来年こそは全体で行える事を信じ、日々の感染予防に取り組んでいきたいと思っております！！

デイケアだより

作品紹介



デイケア利用者様のちぎり絵作品です。形や色の構成などアイデアを出しながら、年明けから少しずつ取り組まれています。昔の書物に記されているアマビエは少々怖めの妖怪ですが、この作品は明るくかわいらしい印象で、南海老健の玄関を華やかにしてくれています。

一つひとつ丁寧に仕上がっており、利用者様がコロナの終息を願うお気持ちがよく伝わってきます。このちぎり絵を見た人が、少しでも笑顔になってくださるといいなと思います。

居宅ケアマネです♪

今月は災害対策についてです。梅雨が過ぎ、夏真っ盛りとなりましたが、これから心配なのがゲリラ豪雨や大型台風です。皆さんはいざという時の備えや避難場所の確認はできてますか？高齢者や小さい子供がいる家庭では避難の判断が難しいこともあります。日頃からハザードマップや避難場所の確認、避難ルートを確認しておき、いざという時は早目の避難行動を心掛けていきましょう。また、日頃より家族や近所の人と話合ったり、地区の避難訓練に参加するなど、いざという時に慌てない「普段力」を備えておきませんか。



窓口：南海医療センター附属
居宅介護支援センター
介護支援専門員 國部・古川・山下

リハビリテーション室より

○認知症の方の接し方についてお話しします。

認知症に特によくみられる症状へは以下のような対応が好ましい

例1 「財布を盗られた」と家族や他人を責める（物盗られ妄想）

・一緒に探し、財布を発見したら見つかりやすい位置に置き換えて自分で発見してもらう。

・一緒にお茶を飲んだりして気持ちを落ち着かせる。

・否定しない。責任を押し付けない。

※NGな対応

・「私じゃないよ」「また？ちゃんと探したの？」などと怒る。

例2 食べたことを忘れてまた食事をしたがる

・季節の小鉢やフルーツなどを食事途中で追加で増やす等、印象に残る食事を工夫する。

・ゆっくりと食事を楽しむ。

※NGな対応

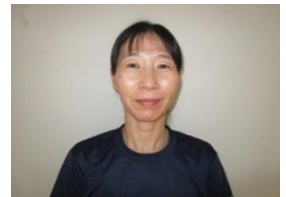
・「いま、食べたばかりでしょ」と叱る。

同じ認知症でも、すべての人に同じ対応が有効とは限りません。基本の考え方に従って、個別に考えた上で対応していく。認知症と共に生きるには、ご本人の自尊心を傷つけないようにしながら、安全な環境をつくり、安心して過ごしてもらえるようにすることが大切です。



新人紹介

①名前：清水 小百合



②職種：介護福祉士

③趣味（休日の過ごし方）：

お菓子作りとズンバ（フィットネス）です。皆さま一緒に踊りませんか？

④モットー・座右の銘：物事を始めるのに年齢は関係ありません。思い立った時が、始める時です！

⑤フリーコメント：

南海医療センターから来ました。慣れない場所でも不安もありますが、気持ちを新たに頑張りたいと思います。よろしく願い致します。

豆知識

栄養管理委員会

当施設では医師、看護師、介護師、リハビリスタッフなど多職種と連携を取りながら利用者一人一人の状態を定期的に評価し、その方の状態に合わせた食事の提供を行っています。特に栄養状態が低下された方や、食事量が少ない方などには「栄養補助食品」を使用し、少しでも必要な栄養が摂れるよう工夫しています。

「栄養補助食品」は食事が上手く摂れない場合や、不足している場合の「補助」的な役割を持っています。エネルギーが不足がちな方には、少量で高カロリーのエネルギー補助を、他にもたんぱく質、ビタミン、ミネラルと身体に必要な栄養素が補えます。

口から食べる動作は、視覚、味覚、嗅覚など五感を刺激し各部の筋肉を使用するため、脳を刺激する一番の行為と言われています。

栄養補助食品は大型薬局や調剤薬局、スーパーなどでも販売しています。食事が摂れない、摂取量が少ない場合は3食の他に、おやつや栄養補助食品を摂り入れて不足した栄養を補うようにしましょう。しかし、高栄養の為、美味しいからとたくさんとる事のないようご注意ください。



ジュースタイプ



ゼリータイプ

部署紹介

～リハビリ～



理学療法士5名(半日勤務1名)・作業療法士2名のスタッフでリハビリテーションを行なっています。施設で行なっているリハビリは介護保険を利用したリハビリです。種類としては…

- ・施設に通って行う「通所リハビリ」
- ・ご自宅に訪問して行なう「訪問リハビリ」
- ・施設に入所して行なう「入所リハビリ」
- ・短い期間施設に入所して行なう「短期入所リハビリ」



があり、南海老健では全種類のリハビリを行なっています。

介護保険を利用したリハビリは、機能を維持・向上させたりすることだけを目標にするのではなく、日常生活で「できるようになりたい」ことを一緒に出来る方法を考え、色々な便利な道具や様々な知識・手法による手助けを行ないながら、関わるスタッフ・家族みんなで少しでも目標を実現できるお手伝いを行なっています。リハビリや運動の事だけでなく気になることがありましたら気軽にご相談下さい。まだまだ若いスタッフ(笑)が援助していくのでよろしくお願いします。



事務連絡・お知らせ

- ・9月の敬老会行事も各階ごとに予定しています。今年は、例年のような式典は感染予防の観点から行いません。規模を縮小して各階で実施予定です。内容については、現在検討しております。
- ・医療保険証(後期高齢者医療保険証)が7月末までとなっています。新しい保険証を事務室まで提出お願いします。(今年は緑色です)
- ・『介護保険負担割合証』が届きます。(黄色)負担額が1割・2割・3割となる重要な書類ですので必ず事務室まで提出お願いします。
- ・『介護保険負担限度額認定証』の手続きをされた方は、事務室で確認致しますので提出お願いします。対象の方で手続きをしていない場合、利用料が上がりますのでご注意ください。(入所の方のみ)

9月行事予定

10日(金)散髪

※予約は事務所にて

29日(水)誕生会

午前 2・3階

各階にて敬老会も予定しております



10月行事予定

9日(金)散髪

※予約は事務所にて

28日(水)誕生会

午前 2・3階

